

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和8年6月24日	
岩手県知事 達増 拓也 殿	
提出者 住 所 岩手県久慈市山形町川井9-32-2 氏 名 蒲野建設株式会社 代表取締役社長 蒲野 敦 電話番号 0194-72-2211	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので提出します。	
事業場の名称	蒲野建設株式会社
事業場の所在地	岩手県久慈市山形町川井9-32-2
計画期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	建設業
②事業の規模	8億
③従業員数	50名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類 自己中間処理(破碎)→再生材、自己最終処分(埋立) 廃プラ 委託処分(焼却)、自己最終処分(埋立) 金属くず 委託処分(圧縮)→再利用、自己最終処分(埋立) ガラス陶磁器 自己最終処分(埋立) 木くず 委託処分(破碎) 紙くず 委託処分(焼却) 廃石膏ボード 委託処分(埋立、再利用)

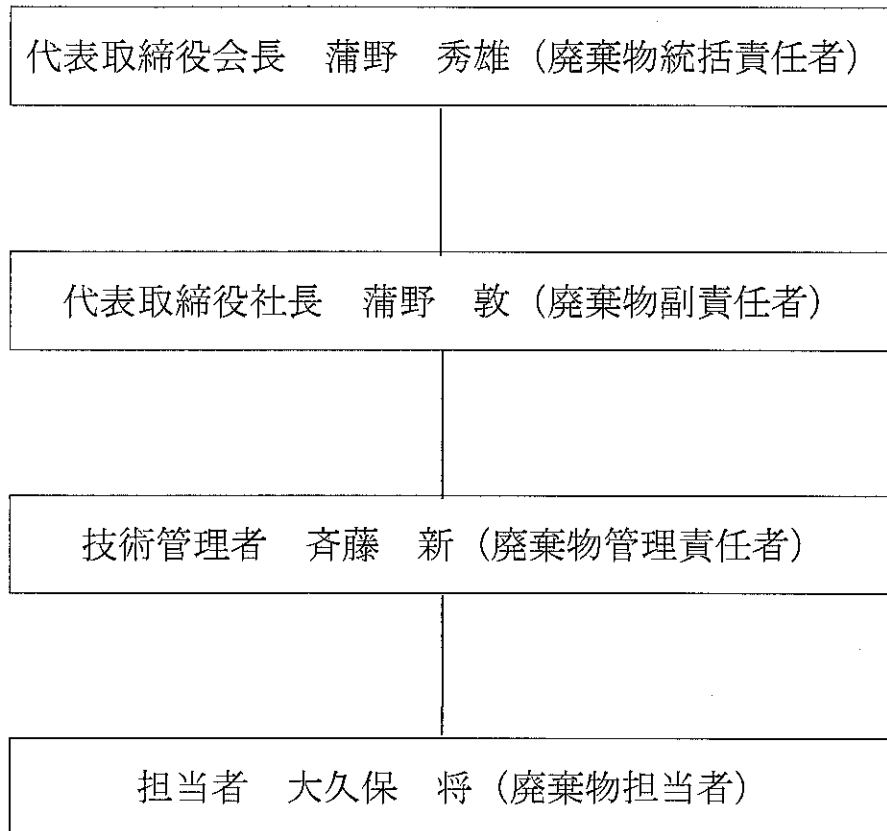


(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

②計画	【目標】別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

(管理体制系統図)



別紙 2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現 状	【前年度（令和7年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	金属くず	ガラス陶磁器	紙くず	木くず	廃石膏ボード
	排 出 量	707.68t	2.9t	0.28t	0.76t	1.47t	475.12t	3.21t
	（これまでに実施した取組） 再利用できる物は出来るだけ再利用し、排出の抑制に努めた。							
② 計 画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	金属くず	ガラス陶磁器	紙くず	木くず	廃石膏ボード
	排 出 量	500t	20t	1t	5t	0t	30t	3t
	（今後実施する予定の取組） これまでどおり、再利用の徹底を図る。							

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現 状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 解体工事で発生する産業廃棄物の分別を徹底してきた。
② 計 画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も同様、さらに徹底する。

自ら行なう産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現 状	【前年度（令和7年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	金属くず	ガラス陶磁器	紙くず	木くず	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	200t	0	0	0	0	0	0
	（これまでに実施した取組） がれき類を中間処理(破碎)後、自社での再生材へ利用してきた。							
② 計 画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラ	金属くず	ガラス陶磁器	紙くず	木くず	廃石膏ボード
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	300t	0	0	0	0	0	0
	（今後実施する予定の取組） 金属くずの再生利用及び売却を進めていきたい。							

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

[illegible]